

1 趣旨

平成31年4月に策定した「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン」では、取組期間を令和5年度までとしているが、引き続き、圏域市町が連携し、人口減少・少子高齢化社会にあっても、活力ある地域経済を維持するとともに、住民が安心して快適な暮らしを営むことができる圏域を目指すため、令和6年4月を始期とする「第2期ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン」を策定する。

2 取組期間

令和6年度（2024年度）から10年度（2028年度）までの5年間。

3 策定のポイント（方向性）

北陸新幹線福井開業、中部縦貫自動車道県内開通、大阪・関西万博開催を活かした事業の展開

- 大交流時代のタイミングを逸することなく、交流人口の増加、地域経済の発展につながる取組を推進する必要がある。

地方への人の流れを創出する取組の推進

- コロナ禍を契機とした地方生活への関心の高まりを捉え、地方への人の流れを創出し、定住人口の増加につながる取組を推進する必要がある。

DXの推進及び脱炭素社会の実現

- デジタル技術やAI等の活用により業務の効率化を図り、圏域内の住民の利便性向上や行政サービスの更なる向上を図るための取組を推進する必要がある。
- 2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、脱炭素社会の実現に向けた取組を加速させるとともに、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、SDGsの理念を踏まえた取組を推進する必要がある。

更なる連携の強化

- 圏域全体の持続的な発展を見据え、圏域市町の更なる連携強化のための取組を推進する必要がある。

4 主な取組内容

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

地域産業振興	<ul style="list-style-type: none"> DX専門家を派遣する伴走型企業コンサルティング 新事業創出事業(研究開発～製造～販路開拓)への支援 圏域内中小企業者に対するDX人材育成のための研修会の開催 など
農林水産物特産品販路拡大 在来種そばプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> 海外市場における現地セールスや商談会 圏域内の旬の農林水産物をPR・販売するマルシェの開催 首都圏の飲食店におけるフェアやトークイベントの開催 など
観光客受入環境充実	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の観光資源を活用した旅行商品を造成する旅行会社への支援 圏域内の周遊滞在型観光事業の支援、構築 観光おもてなし運動の推進 など
ふくいプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> 観光動態調査の結果に基づいたプロモーションの実施 大都市圏や北陸新幹線沿線の観光事業者への営業活動 など

(2) 高次の都市機能の集積・強化

二次交通の利便性向上 公共交通利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ふくいMaaSの本格導入、日常型MaaS機能の追加等 コミュニティバス等の相互乗り入れ 電子企画切符を活用した利用促進 など
地域のために働く人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 高校生を対象とした企業訪問 活動内容を地元情報冊子に掲載 など

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

成年後見制度利用促進体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 市民後見人養成講座の開催 後見活動の情報交換の場「後見人のつどい」の開催 成年後見制度普及啓発イベントの開催 など
保育士等研修開催	<ul style="list-style-type: none"> 障がい児や医療的ケア児、気になる子等の保育に関する専門的な研修等の開催 など
生涯学習推進	<ul style="list-style-type: none"> 公開講座の開催 人材活用による講師派遣 など
図書館相互利用サービス	<ul style="list-style-type: none"> 相互利用実施に向けた検討会議の開催 図書館利用促進のためのパンフレット作成 展示や講演会等のイベント開催 など
ごみ処理相互応援	<ul style="list-style-type: none"> 連携市町による広域的なフードドライブの実施 災害時ごみ処理対応能力の向上を図るための研修会 など
広域道路ネットワーク整備促進	<ul style="list-style-type: none"> 広域道路ネットワークの形成のあり方に関する研修会 GPSシステム機能の追加や道路カメラ、積雪センサーの活用 除雪車位置情報システム(GPS)の効果検証 など
移住促進・首都圏等情報発信強化	<ul style="list-style-type: none"> 移住体験ツアーの実施 交流・移住イベントへの共同出展(首都圏、関西圏、中京圏) 圏域内の交流・移住情報の首都圏に向けた情報発信 など
職員共同研修開催	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の各市町職員の相互受入(人事交流)に向けた検討 圏域内の市町職員の資質向上に向けた共同研修 など

5 今後のスケジュール

令和6年2月13日～3月8日	パブリック・コメントの実施
3月中旬～下旬	パブリック・コメントの意見集約、結果公表
4月～	第2期ビジョンの取組開始